



あいおいニッセイ同和損保は
日本パラリンピック委員会を
応援しています。

障がい者スポーツ選手の採用を積極推進します

2014年11月27日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長：鈴木 久仁、本社：東京都渋谷区恵比寿1丁目28番1号)は、行動指針として掲げる「地域密着」のさらなる実現に向け、障がい者スポーツ支援を実施しています。

この度、その一環として障がい者スポーツ選手の採用を積極的に行うこととしました。採用にあたっては、当社の社員だけでなくお客さま・代理店へも候補者の発掘を呼びかけるとともに、(公財)日本オリンピック委員会が運営・管理する「アスナビ」*にも登録することにより、採用窓口を拡大させます。

※「アスナビ」・・・競技活動に専念できる環境を整えるために、企業からの支援・採用を望むトップアスリートと、採用を検討する企業側をマッチングする就職支援ナビゲーションです。

【障がい者スポーツ選手採用の概要】

- ・スポーツの種目、競技レベルは問わず、身近に活躍されている選手を支援していきます。
- ・競技活動費用の支援に加え、大会への参加や強化練習時には、業務に支障の無い範囲で一定時間の就労を免除する等、選手としての活動を支えていきます。
- ・特筆すべき活躍に対する褒賞金を、賞与として支給します。
- ・選手活動を引退した後も、引続いて勤務いただくことを基本としています。

以上